



Be Happy ! 2025 「特別なケアも、当たり前の笑顔も。」



このイベントテーマは、重心医ケア児の「特別な側面」と「当たり前の側面」の両方を大切にしたい、という私たちの思いを込めています。

「特別なケアも。」

これは、人工呼吸器や経管栄養など、医療的なケアを日常的に必要な重心医ケア児の「特別な一面」を指しています。

彼らが安心して日々を過ごすためには、特別な知識や手助けが不可欠です。この言葉には、そうした現実を地域の方々にも知っていただき、理解し、尊重してほしいという願いが込められています。

「当たり前の笑顔も。」

一方、どんなに特別なケアが必要であっても、子どもたちの心は他の子と変わりません。表情からは関わり慣れた人にしか分からないこともあります。面白いことがあれば笑い、嬉しいことがあれば柔らかな表情を見せてくれます。この「当たり前」の感情は、誰にとっても同じだと感じています。

このイベントでは、医療機器や車椅子といった「特別な部分」だけでなく、その奥にある彼ら自身の個性や、私たちと同じ「当たり前」の笑顔に触れてほしいと思っています。

このテーマには、「特別なケアを理解した上で、彼ら自身の当たり前の笑顔に目を向け、地域の一員として迎えたい」という私たちのメッセージが込められています。

「特別なケア」もあるけれど、それ以上に「当たり前の笑顔」を共有できる、そんな交流の場にしたいと考えています。